

議 事 録

会 議 名	令和6年第2回東警察署協議会（定例会）
日 時 ・ 場 所	令和6年5月27日（月） 午後3時00分から午後5時00分までの間 ----- 愛知県東警察署 講堂
出 席 者	<p>1 委員</p> <p style="text-align: center;">鬼頭 恵美 会長 小澤 良一 副会長 越立 政彦 委員 村上 純室 委員 原田 敦史 委員 太田 章徳 委員 三浦 祥子 委員 熊谷 俊弥 委員</p> <p style="text-align: right;">以上8名（定数8名）</p> <p>-----</p> <p>2 警察署員</p> <p style="text-align: center;">小竹署長 前田副署長 細野警務課長 岩田会計課長 森生活安全課長 富谷刑事課長 野原交通課長 河野警備課長 大竹刑事課長代理</p> <p style="text-align: right;">以上9名</p> <p>-----</p> <p>3 有識者等</p> <p style="text-align: center;">なし</p>
諮 問 事 項 等	交通死亡事故抑止対策について ～高齢者対策・新たなモビリティ対策～
答 申 等 の 概 要	<p>1 高齢者対策等</p> <p>(1) 高齢者に対する広報啓発活動の推進 高齢者に対する交通安全教育、反射材用品の普及促進 及び加齢による身体機能の変化を自覚できる講習等の実施</p> <p>(2) 交差点等に対する道路環境の整備</p> <p>2 新たなモビリティ対策等</p> <p>(1) 各種イベント等を通じた交通ルール周知活動の推進</p> <p>(2) 街頭における指導取締活動の推進</p>
そ の 他	次回の開催は、令和6年9月中旬頃を予定する。

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長挨拶
2	署長挨拶
3	署幹部挨拶
4	管内の治安情勢の説明
	(1) 犯罪発生状況（生活安全課長）
	(2) 交通事故発生状況（交通課長）
5	前回の答申に対する施策の推進状況（刑事課長代理）
	(1) 諮問事項
	祭礼からの暴力団排除方策
	(2) 答申事項
	ア 東警察署管内の祭礼等の的確な情報収集による実態把握
	イ 東警察署管内の祭礼等の主催者との連携強化
	(ア) 事前協議への警察の積極的関与
	(イ) 有事における通報体制の確保
	(3) 施策説明
	ア 東警察署管内の祭礼等の的確な情報収集による実態把握
	(ア) 祭礼等に対しては、規模に応じて必要な警察官を配置し、露天商に 対する視察や違法行為の抑止、警戒活動を通じて各祭礼等の実態把握 に努める。
	(イ) 露天商に対し、積極的な声かけを行い、暴力団からいわゆる「みか じめ料」を要求されていないかを確認する等、不法事案の検挙に資す る情報収集を行う。
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
(ウ) 地域課員による警ら活動や交通課受付窓口に届けられた道路使用許可をはじめとする各種許可申請を通じて、未把握の祭礼やイベント等の把握に努める。	
イ 東警察署管内の祭礼等の主催者との連携強化	
(ア) 事前協議への警察の積極的関与	
祭礼等の主催者と露天商組合等との間で行われる事前協議に警察が積極的に関与し、出店予定の露天商に関する情報の共有を図るとともに、祭礼等に暴力団等を介入させないための注意喚起や必要な指導助言を行う。	
(イ) 有事における通報体制の確保	
祭礼等の開催中、又はその前後に不法事案等の有事が発生した場合に警察が迅速に認知して対応できるようにするため、警察と主催者側との間であらかじめ双方の連絡要員を定めた上で、連絡先や連絡手段等を確認しておく。	
ウ その他の方策	
(ア) 広報啓発活動の推進	
祭礼等の開催中、露天商や観客として訪れた地域住民に対し、暴力団排除のチラシを配布するなどし、祭礼等から暴力団排除の気運を醸成させる。	
(イ) 誓約書の徴収	
露天商等の代表者と事前に面談し、祭礼等に暴力団を介入させないよう指導助言をして誓約書を徴収する。	
記録者	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
6 諮問	
(1) 諮問事項	
交通死亡事故抑止対策について	
～高齢者対策・新たなモビリティ対策～	
(2) 諮問事項に関する説明（交通課長）	
愛知県内における、昨年の交通死亡事故死者数に占める高齢者の割合は	
依然として高い状況にあった。	
昨年、東警察署管内では、4件の交通死亡事故が発生しており、この4	
件の死亡事故については、「高齢者」、「歩行者」、「自転車」、「交差	
点及び交差点付近」といった、交通死亡事故に直結する可能性の高いキー	
ワードのいずれかを含むものであった。	
このような発生現状の中、過去の交通事故発生状況に基づいた活動を推	
進しながらも、「特定小型原動機付自転車」等の新たなモビリティ対策も	
推進していく必要がある。	
限りある人員や体制の中で、交通死亡事故の当事者となる割合が高い高	
齢者に重点を指向した対策の推進及び特定小型原動機付自転車等の新たな	
モビリティ対策を推進する上で、より一層効果が上がるよう、活動に関す	
る忌憚のない御意見を伺いたく諮問事項とさせていただいた。	
(3) 特定小型原動機付自転車（電動キックボード）の展示及び説明	
7 協議	
委員	・ 交通死亡事故死者数に占める高齢者の割合が非常に高いことを改めて認識したが、ドライバーの立場で考えると、やはり、反射材等を身
	記録者 警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
	に付け、目立つようにすれば早く察知できるのではないかと思う。
	どのような方法で高齢者に反射材を身に付けてもらえるかが課題で
	あると思うので、高齢者に対する交通安全教育の講習を行い、その中
	で反射材用品を配布してその効果等を積極的に広報してもらいたい。
委員	・ 夜間に出歩いている高齢者が増えたと聞いたことがある。特に暗い
	道は、交通事故等が発生しやすい危険が多く存在していると思うが、
	信号も守らず、平気で道路を横断する高齢歩行者を目にすることがあ
	る。
	高齢者に、信号を守って横断するよう言ったこともあるが、多くの
	高齢者が「車の方が止まってくれる。」などと思っており、そういう
	認識を交通安全教育等で変えていく必要がある。
委員	・ 交通事故は、夕方の時間帯に多く発生することから、交通事故が多
	く発生しているエリアや暗くなる時間帯に絞った対策が必要ではない
	かと思う。そのエリア内の交差点や周辺道路を明るくしたり、歩車分
	離交差点等、歩行者、自転車、車を区別して通行させる交差点の整備
	も必要となってくると思うので、今後の地域と行政の課題として道路
	環境の整備を促進してほしい。
委員	・ 信号無視等、交通ルールを守らない歩き方や自転車の乗り方をして
	いる高齢者は現実に存在することから、交通安全ルールを認識しても
	らうための安全教育をしっかりと行ってほしい。
	・ 道路を横断するにしても、若い頃なら早く渡れることができたのに、
	現状では思っている以上に早く渡れないという加齢による身体能力の
	記録者 警務係長

会議の経過及び発言の要旨			
<p>衰え等も認識してもらえようような指導をしてほしい。</p>			
委員	<p>・ 年齢を重ねていくと、動体視力や身体的機能の衰え、集中力・判断力の低下等が顕著となり、結果、交通事故の被害者や加害者になる可能性が高くなる。加齢によって自分の身体能力がどのように変化しているのかを認識してもらおうような取組を積極的に行うことで、高齢者の交通安全に対する意識が高まるのではないかと思う。</p>		
<p>夕方に多く発生する交通事故を減らすには、反射材は非常に効果があると思うので、スーパーマーケット等でも配布したり、また、反射材の着用について、パトカーで広報するなど積極的に行ってもらいたい。</p>			
委員	<p>・ 広い道路よりも狭い生活道路の方が危険が多く存在しているのではないかと感じており、車のドライバー以外の方々にも道路の危険を認識してもらおうような交通安全教育をしっかりと行ってほしい。</p>		
委員	<p>・ 大半の高齢者は、自分の身体能力について「自分は大丈夫」と思っているのではないか。特定小型原動機付自転車等の新たなモビリティがこれから街中で普及してくると、今よりももっと危険な場面は増えてくると思う。</p>		
<p>新たなモビリティが走行する状況等を高齢者に見てもらったり、運転を体験してもらおうような講習会を行うことで、自身の反射神経等の衰え等や新たなモビリティに対する危険性等についてもより認識してもらえと思う。</p>			
委員	<p>・ 特定小型原動機付自転車等の新たなモビリティへの対策について、</p>		
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨	
本日、電動キックボードというものを初めて見て、こんな動きをするんだということも分かったが、まず、どういう意図があってこのような乗り物が作られたのかと疑問に思ったことが正直な気持ちである。	
日本は高齢者社会が進んでいるのに、高齢者側から言えば、非常に危険な乗り物だと思う。	
まずは、乗り方も含め、交通ルールについて広く知ってもらう必要があると思う。	
委員	・ 特定小型原動機付自転車は、若者が対象の乗り物であると思うので、まずは運転する者を対象とした講習会を行い、特定小型原動機付自転車に関する交通ルールの周知を図っていく必要があると思う。
	また、若者が集まるような場所等にも交通ルールが分かるようなチラシ等を置いてしっかりと広報してほしい。
委員	・ 早朝の時間帯に電動キックボードで走行している人を見かけることがあり、レンタルの物も含め、利用者が増えてくるのではないかと思う。
	特に朝の通勤や通学の時間帯は、人通りも多く、非常に危険な状況になってくると思うので、警察官による街頭での指導取締活動をしっかり行ってほしいと思う。
委員	・ 祭りやイベント等の会場において、警察のブースを設置するなどして、集まった人々を対象に電動キックボードに関する交通ルールや乗り方の説明、更には交通事故抑止に効果がある反射材用品等を配布して交通安全について広報してほしい。
	記録者 警務係長

